

この世の果て、数多の終焉 (2018)

LES CONFINS DU MONDE
TO THE ENDS OF THE WORLD

メディア 映画

ジャンル ドラマ 戦争

製作国 フランス

色彩 Color

時間 103分

初公開日 2020/08/15

公開情報 キノフィルムズ

映倫 R18+

【キャッチコピー】

ここが最も「死」に近い場所。

【解説】

第二次世界大戦末期から終結直後のフランス領インドシナを舞台に、虐殺された兄の復讐に執念を燃やす若いフランス人兵士の姿を描いたフランス映画。主演は「ロング・エンゲージメント」「サンローラン」のギャスパール・ウリエル、共演にジェラルール・ドパルデュール、ギヨーム・グイ、ラン＝ケー・トラン。監督は「ストーン・カウンスル」「愛と死の谷」のギヨーム・ニクルー。

1945年、インドシナ半島。若きフランス人兵士ロベール・タッセンは、クーデターを起こした日本軍の一斉攻撃を生き延び、地元の農民に助けられる。その後、連隊への復帰を果たしたロベールだったが、彼の目的はただ一つ、兄を殺害したベトナム解放軍の将校ヴォー・ビン・イェンへの復讐を遂げることだった。ヴォー・ビンの捜索に執念を燃やすロベールはある日、ベトナム人娼婦のマイと出会い心惹かれていくのだったが…。

【クレジット】

監督	ギヨーム・ニクルー	Guillaume Nicloux	
製作	ブノワ・ケノン	Benoit Quainon	
	シルヴィー・ピアラ	Sylvie Pialat	
脚本	ジェローム・ボジュール	Jerome Beaujour	
	ギヨーム・ニクルー	Guillaume Nicloux	
撮影	ダヴィド・ウンガロ	David Ungaro	
編集	ギイ・ルコルヌ	Guy Lecorne	
音楽	シャノン・ライト	Shannon Wright	
出演	ギャスパール・ウリエル	Gaspard Ulliel	ロベール・タッセン
	ギヨーム・グイ	Guillaume Gouix	カヴァニャ
	ラン＝ケー・トラン	Lang Khe Tran	マイ
	ジェラルール・ドパルデュール	Gerard Depardieu	サントンジユ